

高速動作インバータ内部各種波形測定

概要

バッテリーからモーターに電気エネルギーが伝達されるまでには、昇圧回路、平滑化処理、スイッチングなど様々な処理が行われます。開発やトラブルシューティングの場面では、これら各段階で電圧や電流波形を確認する必要があります。

DLM4000は8CHのアナログ入力を備えていますので、各回路の前後で波形の様子を同時に確認したり、インバータ内部でのスイッチングデバイスの動作タイミングや、モータ駆動している3つの線間電圧と3つの相電流を同時測定することができます。

